

令和6年度 主任研修:対人援助者監督指導(スーパービジョン)

日時:令和6年10月28日(月)

段階	時間	所要時間	形式	内容	使用書類	事務局に依頼	場所
挨拶・説明	9:00	5					
	9:05	25		グループスーパービジョンの進め方			
演習	9:30	20	グループ	1.事例の理解【1事例目】 ①事例提供者からの概要説明・提出理由。質問・確認。 ②Aさんらしさの共通理解	事例概要+ 様式0 様式1 様式7①②	ブレイクアウトルーム (24分+60秒)	
演習	9:50	25	グループ	2.スーパービジョン契約 ③Aさんに対する対人援助技術について自己評価 ④事例提供者(バイザー)からグループスーパービジョンの指導を受けたいスキルアップ課題を説明 ⑤他のバイザーたちからも同様のスキルアップ課題を有しているか確認 ⑥司会者は上記③④⑤の中から、事例提供者と他のバイザーとの討論により優先度の高いバイザーたちの共通課題を絞り込む ⑦バイザー役は、⑥の課題に対して指導する場合、どのような準備が必要か、全員に協力してもらって意見をもらう ※書記は要点を記録する	★様式2 (参考) 様式7 ③④⑤⑥⑦	ブレイクアウトルーム (24分+60秒)	
演習	10:15	10	グループ	3.グループスーパービジョン確認 ⑧決定したグループスーパービジョンのテーマ・目的を確認 ⑨グループスーパービジョンの場面設定(日時、場所、状況) ※書記は要点を記録する。	様式7 の整理	ブレイクアウトルーム (9分+60秒)	
休憩	10:25	10	休憩	休憩			
				4.グループスーパービジョン ロールプレイ ・事例提供者はスーパーバイ			

演習	10:35	15	グループ	<p>ジー約</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主任介護支援専門員はスーパーバイザー役 ・書記以外の人はバイジー役 <p>※書記は要点を記録する</p>	様式4 気づきシート	ブレイクアウトルーム (14分+60秒)
演習	10:50	15	グループ	<p>5.ロールプレイの振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ①バイジーとしてグループスーパービジョンを受けて理解したこと ②バイザー役を経験して理解したこと、残された課題と今後の予定 ③グループスーパービジョンを実施する際の自らの課題 <p>※書記は要点を記録する</p>	様式7の4 振り返り	ブレイクアウトルーム (14分+60秒)
発表	11:05	10		6.全体発表による共有とまとめ	様式7振り返りを中心に発表	チャット
休憩	11:15	10				
演習	11:25	20	グループ	<p>1.事例の理解【2事例目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①事例提供者からの概要説明・提出理由。質問・確認。 ②Aさんらしさの共通理解 	事例概要+ 様式0 様式1 様式7①②	ブレイクアウトルーム (24分+60秒)
演習	11:45	25	グループ	<p>2.スーパービジョン契約</p> <ul style="list-style-type: none"> ③Aさんに対する対人援助技術について自己評価 ④事例提供者(バイジー)からグループスーパービジョンの指導を受けたいスキルアップ課題を説明 ⑤他のバイジーたちからも同様のスキルアップ課題を有しているか確認 ⑥司会者は上記③④⑤の中から、事例提供者と他のバイジーとの討論により優先度の高いバイジーたちの共通課題を絞り込む ⑦バイザー役は、⑥の課題に対して指導する場合、どのような準備が必要か、全員に協力してもらって意見をもらう <p>※書記は要点を記録する</p>	★様式2 (参考) 様式7 ③④⑤⑥⑦	ブレイクアウトルーム (24分+60秒)
演習	12:10	10	グループ	<p>3.グループスーパービジョン確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑧決定したグループスーパービジョンのテーマ・目的を確認 ⑨グループスーパービジョンの場面設定(日時、場所、状況) <p>※書記は要点を記録する。</p>	様式7 の整理	ブレイクアウトルーム (9分+60秒)
昼休憩	12:20	60				

演習	13:20	15	グループ	4.グループスーパービジョン ロールプレイ ・事例提供者はスーパーバイザー役 ・主任介護支援専門員はスーパーバイザー役 ・書記以外の人はバイザー役 ※書記は要点を記録する	様式4 気づきシート	ブレイクアウトルーム (14分+60秒)
演習	13:35	15	グループ	5.ロールプレイの振り返り ①バイザーとしてグループスーパービジョンを受けて理解したこと ②バイザー役を経験して理解したこと、残された課題と今後の予定 ③グループスーパービジョンを実施する際の自らの課題 ※書記は要点を記録する	様式7の4 振り返り	ブレイクアウトルーム (14分+60秒)
発表	13:50	10		6.全体発表による共有とまとめ	様式7振り返りを中心に 発表	チャット
演習	14:00	20	グループ	1.事例の理解【2事例目】 ①事例提供者からの概要説明・提出理由。質問・確認。 ②Aさんらしさの共通理解	事例概要+ 様式0 様式1 様式7①②	ブレイクアウトルーム (24分+60秒)
演習	14:20	25	グループ	2.スーパービジョン契約 ③Aさんに対する対人援助技術について自己評価 ④事例提供者(バイザー)からグループスーパービジョンの指導を受けたいスキルアップ課題を説明 ⑤他のバイザーたちからも同様のスキルアップ課題を有しているか確認 ⑥司会者は上記③④⑤の中から、事例提供者と他のバイザーとの討論により優先度の高いバイザーたちの共通課題を絞り込む ⑦バイザー役は、⑥の課題に対して指導する場合、どのような準備が必要か、全員に協力してもらって意見をもらう ※書記は要点を記録する	★様式2 (参考) 様式7 ③④⑤⑥⑦	ブレイクアウトルーム (24分+60秒)
演習	14:45	10	グループ	3.グループスーパービジョン確認 ⑧決定したグループスーパービジョンのテーマ・目的を確認 ⑨グループスーパービジョンの場面設定(日時、場所、状況) ※書記は要点を記録する。	様式7 の整理	ブレイクアウトルーム (9分+60秒)

休憩	14:55	10	休憩	休憩		
演習	15:05	15	グループ	4.グループスーパービジョン ロールプレイ ・事例提供者はスーパーバイザー役 ・主任介護支援専門員はスーパーバイザー役 ・書記以外の方はバイザー役 ※書記は要点を記録する	様式4 気づきシート	ブレイクアウトルーム (14分+60秒)
演習	15:20	15	グループ	5.ロールプレイの振り返り ①バイザーとしてグループスーパービジョンを受けて理解したこと ②バイザー役を経験して理解したこと、残された課題と今後の予定 ③グループスーパービジョンを実施する際の自らの課題 ※書記は要点を記録する	様式7の4 振り返り	ブレイクアウトルーム (14分+60秒)
発表	15:35	20		6.全体発表による共有とまとめ	様式7振り返りを中心に 発表	チャット
終了	15:55			事務局にバトンタッチ		あれば事務連絡